

リクッチの エンドントロジー

その時、歯髄に何が起きているのか？

世界でもっとも美しい組織像と
臨床画像でわかる最新のエンド

著

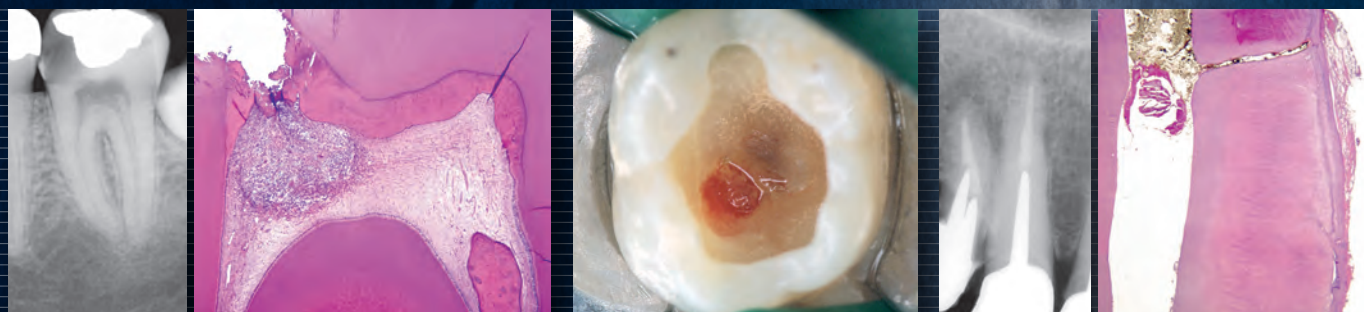
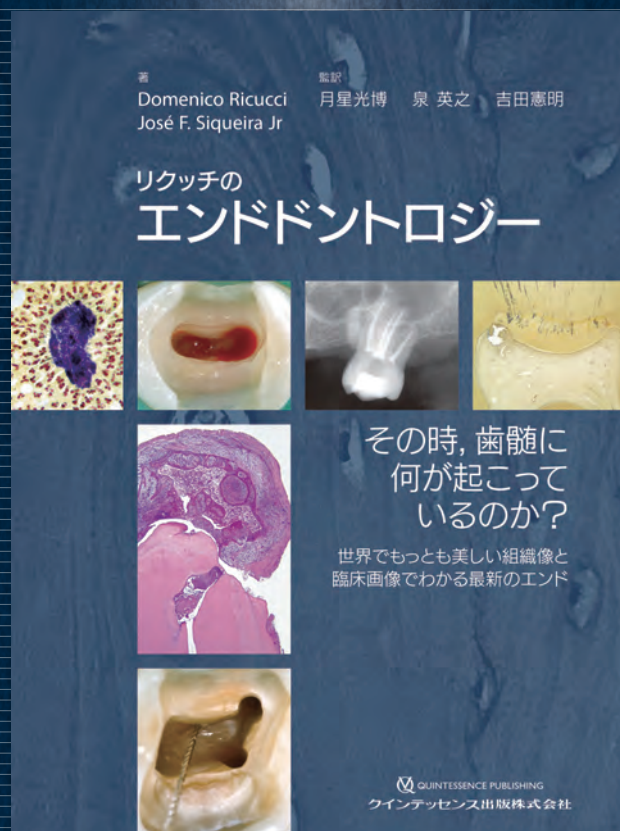
Domenico Ricucci
José F. Siqueira Jr

監訳

月星光博
泉 英之
吉田憲明

今、世界中のエンドの講演で臨床エビデンスとして、人の歯の組織切片のスライドが示され、その多くが「Dr. Domenico Ricucci の厚意による」とクレジットされている。その Dr. Ricucci による本書は、明るく鮮明に記録された高度な試料から、生体、細菌のコロニーなどの状態を観察し、病変像・治癒像で歯・歯髄・歯周組織で何が起きているのか、治療に何が必要なのかを示す。本書で示される臨床の指針から得られるものは計り知れない。

- 圧倒的に豊富な臨床例から、細菌コロニー、免疫細胞の1つ1つまで観察できる、これまでになく明るく、鮮明で、臨床家にも読みやすい組織像を提示。
- わかりやすく解説された、病変と治癒のストーリー。
- たくさんの臨床例の組織像と、多くの文献からの精緻な考察から、これまでの臨床の疑問の答えと、指針が見つかる！
- 世界がいま注目のテキスト&カラーアトラス。



Contents

CHAPTER 1 象牙質 歯髄複合体、および歯根周囲組織

正常な歯髄組織
歯髄の細胞
微小循環
歯髄神経
歯髄内の石灰化
正常な歯根周囲組織
歯根膜
セメント質
正常な骨
歯槽骨

CHAPTER 2 う蝕に対する歯髄反応と修復機序

う蝕病変に対する歯髄反応
増殖性歯髄炎
修復過程における歯髄反応
接着システムの生物学的評価
高洞の乾燥が歯髄に及ぼす影響
エッチングと接着システムに含まれる化学物質が及ぼす影響
歯髄を脅かすマージン部からの細菌漏洩
接着不良の原因
裏層材によって細菌侵入を防ぐことは可能か
う蝕の完全な除去と最適な修復処置後の歯髄の組織学的状態

CHAPTER 3 生活歯髄保存療法

可逆性歯髄炎を引き起こしている歯に対するう蝕治療
覆髄と断髄

CHAPTER 4 歯根周囲組織の病理

病因
根尖病変の分類
根尖病変の組織学的分類
根尖病変の種類別発現率
嚢胞形成のメカニズム
歯根嚢胞病変における呼吸上皮細胞
肉芽腫と嚢胞のエックス線写真による判別は可能か？
根尖性歯周炎の歯根吸収

CHAPTER 5 歯内感染

根管内感染の経路
解剖学的にみる感染
バイオフィーム：歯内療法の新しい概念
歯内感染における細菌の多様性
根尖性歯周病変に細菌は存在するのか？

CHAPTER 6 臨床的歯内療法：治療法

無菌的処置
歯内療法の前準備
1回、2回または複数回来院の歯内療法
根管長測定と器具操作
根管形成中のエラー
根管内洗浄
根管内貼薬
根管充填
治療結果の長期的評価
化膿をとまなう根尖性歯周炎
吸収および石灰化と関連する技術的な合併症
再治療
歯内治療の緊急性
歯根未完成歯の治療

CHAPTER 7 歯内療法後の歯根周囲組織の治癒

治癒の基礎
歯根周囲組織の治癒
根尖部のどこを作業長とするか

CHAPTER 8 側枝の問題

側枝の充填——それをゴールとするべきか？
側方病変の種類
組織学的観察
歯冠からの細菌漏洩における側枝の役割

CHAPTER 9 歯内療法の失敗

根管治療の失敗の定義
根管治療の失敗の原因
非細菌性の治療失敗原因
根尖部の外科手術後の失敗

CHAPTER 10 歯内および歯周の相互関係

歯内および歯周病の原因となる微生物
歯周病に対する歯髄組織の反応
歯周治療が歯髄に及ぼす影響
歯周病に誘発される歯根の変化
根面う蝕
歯内 - 歯周病変の臨床的分類および治療
歯根の垂直破折

きりとり線

注文書

リクッチのエンドントロジー

その時、歯髄に何が起きているのか？
世界でもっとも美しい組織像と臨床画像でわかる最新のエンド
モリタ商品コード:208050758

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送り致します。